

発行所

株式会社 FPシミュレーション

大阪市中央区平野町3-1-10 Tel:06-209-7678

編集発行人：税理士 三輪 厚二 Fax:06-209-8145

赤字法人の調査

Q：赤字法人については、税務調査は行われないと聞きましたが本当でしょうか。

A：赤字だからという理由で税務調査が行われないということはありません。

【解説】

平成9年度における法人の黒字申告割合は34.6%と過去最低となっています。

しかし、5万5千件実施された赤字法人に対する実地調査の結果、実は黒字だった件数は9千件に及んでいます。17.1%はニセの赤字法人だったことになり、黒字であるにもかかわらず赤字法人に偽装している例が目立つとして、当局は警戒感を強めています。

赤字法人については、会社と役員間の取引に注目した調査が行われているようです。本来オーナーが負担しなければならない個人的経費の付け込みに対する「認定役員賞与」処分を中心に、使途秘匿金や消費税なども赤字であろうと黒字であろうと追求できる項目ということで、厳しいチェックが行われているようです。

当局の資料収集においては、赤字だから黒字だからという区別はありませんので、不正計算や申告漏れが想定されれば、赤字法人といえども調査が実施されるのは当然のことです。



今年もリーダァスクラブニュースをご愛読下さいましてありがとうございました。

来年は1月5日号よりお送りいたします。来年もよろしくお祈りいたします。皆様よいお年を。